

Kumagaiumi

Now!!

作品：生態系保全のまちづくり
(ビオトープ・せせらぎ水路)

■横須賀リサーチパーク「聖なる池」 ー生態系豊かな湿地部を盛土上にそのまま移設ー

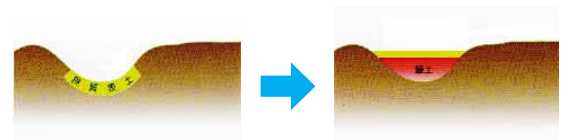
造成工事によって失われる湿地部分をそのままそっくり盛土上に移設し、大小様々な池やせせらぎを含むビオトープとして整備することにより、多様な生物の棲息環境を復元しました。

■概要

名称：横須賀リサーチパーク開発事業基盤整備工事
事業主体：京浜急行電鉄株
所在地：神奈川県横須賀市光の丘
工事：平成10年6月完成予定
協力委員会：水辺公園整備計画委員会



移植後4カ月



表土移植イメージ



■丹原町文化会館「せせらぎ水路」 ー文化会館の廻りに、長さ250mの親水空間を実現ー

人と自然の共生をテーマに自然石を適切に配置し、ホタルが棲息できる環境を創出することにより、子供達が自然とふれあうことができるせせらぎ水路を実現しました。

■概要

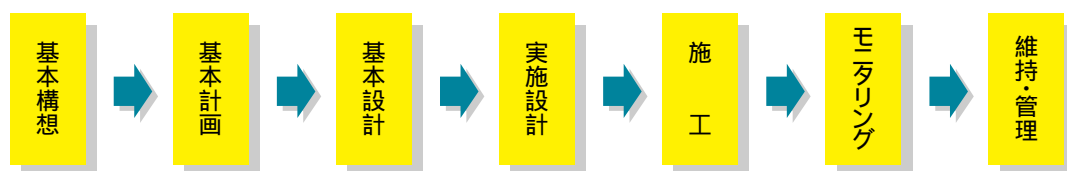
名称：丹原町文化会館せせらぎ水路
事業主体：丹原町
所在地：愛媛県周桑郡丹原町大字田野上方
工事：平成5年3月完成

生態系を保存・復元 ー常に人と自然の関わりについて考えていますー

●自然環境の保存・復元・創造への取り組み

国土開発に当たって水辺や緑など、野生生物が生息する多様な自然環境を保存・復元・創造し、人と自然が共生する環境を作ることが重要なテーマとなっています。自然や生態系を開発思想の中核に据えるこうしたビオトープ(ドイツ語：生態系の存在する場所)の発想や、人とのふれあいの場の創出は地球環境時代を迎えた今、地区開発において欠かすことのできない重要な課題といえます。

熊谷組ではソフト・ハードの技術を生かし、基本構想から施工管理まで、地域に適合した環境づくりに関する提案により、様々な自然環境の保存・復元・創造に取り組んでいます。



このリーフレットは、再生紙を使用しています。